



校種・教科別ICT活用事例一覧表（中学校・家庭）

(中学校学習指導要領(H29告示)解説技術・家庭編を基に作成)

		1年	2年	3年	
A 家庭生活・ 家族	p77 ア(イ) 家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることが分かり、高齢者など地域の人々と協働する必要があることや介護など高齢者との関わり方について理解すること。	調査活動	高齢者など地域の人々にインタビューした動画を振り返り、自分が地域の人々とともにできることについて考える。		
	p85 ア(イ) 中学生に必要な栄養の特徴が分かり、健康により食習慣について理解すること。	調査活動	インターネットを活用して、身長や体重などの身体的発達の変化と食事摂取基準などから、中学生に必要な栄養の特徴について調べる。		
	p85 イ 健康により食習慣について考え、工夫すること。	調査活動 意見整理	インターネットを活用して、健康のためのよりよい食習慣について調べたり、各自の生活経験について入力し合い、見直す必要がある点などに分類してまとめたりする。		
	p86 ア(ア) 栄養素の種類と働きが分かり、食品の栄養的特質について理解すること。	表現・制作 発表や話し合い	デジタル教材やプレゼンテーションソフトなどを活用し、栄養素についてまとめ、発表する。		
	p87 ア(イ) 中学生の1日に必要な食品の種類と量が分かり、1日分の献立作成の方法について理解すること。	思考を深める学習	アプリケーションソフトなどを活用し、食品を入れ替えることによって変化する栄養素の量をシミュレーションしながら、献立を考える。		
		調査活動 家庭学習	家庭での食事を撮影し、その写真を活用して栄養のバランスについて考える。		
	B 衣食住の生活	p93 イ 日常の1食分の調理について、食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え、工夫すること。	個に応じた学習	調理実習で、手順を示した模範映像の確認したい部分を再生し、調理を行う。	
			調査活動 表現・制作 発表や話し合い	調理実習で工夫して調理したことをプレゼンテーションソフトなどを活用して、文字や図、撮影した調理の様子などを用いてまとめ、発表し合う。	
		p96 ア(ア) 衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解すること。	思考を深める学習	アプリケーションソフトなどを活用し、衣服の上衣と下衣の組み合わせや、形、色などを変えることで、印象の違いについて学習する。	
		p97 ア(イ) 衣服の計画的な活用の必要性、衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解し、適切にできること。	個に応じた学習	ボタン付けの手順を示した模範映像の確認したい部分を再生し、裁縫を行う。	
		調査活動	インターネットを活用して、どのような資源が衣服の原料としてリサイクルされているのかを調べたり、回収された資源が新しい衣服に生まれ変わるまでの一連の流れを調べたりする。		
		調査活動 家庭学習 表現・制作	家庭での清掃を撮影し、洗濯機の水 flow の強弱による汚れの落ち方や布の収縮について、プレゼンテーションソフトなどを活用して、文字や図表、グラフにまとめる。		
p105 イ 家族の安全を考えた住空間の整え方について考え、工夫すること。	調査活動 家庭学習 表現・制作	家の室内の写真などから危険な箇所を見つけて、プレゼンテーションソフトなどを活用して、必要な備えをまとめたり、災害時の行動マニュアルを制作する。			
C 生活環境・消費	p110 ア(ア) 購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解すること。	意見整理	支払い方法の特徴について入力し合い、クレジットカードによる三者間契約と二者間契約の利点と問題点などについて分類してまとめる。		
	p126 調理や製作等の実習を行う際、学習活動の見通しをもったり、安全に用具等を使用したりすることが難しい場合には、個に応じて段階的に手順を写真やイラストで提示することや、安全への配慮を徹底するために、実習中の約束事を決め、随時生徒が視覚的に確認できるようにする。	個に応じた学習	プレゼンテーションソフトを用いて、手順や実習中に約束事などを視覚的に確認させる。		